

企業×外国人×自治体の関りを考える ～“ことば”を切り口に～

働き方改革などにより「ウェルビーイング／高い生活の質」を実現するが求められる一方で、労働力不足は止まることがなく、外国人労働者の受け入れが拡大しています。言語、文化慣習が異なる外国人労働者を受け入れ、彼/彼女らが不安なく働くことができる環境を整えることが不可欠です。

企業、自治体などの関係者が一堂に集い、問題点、成功事例を共有し、「誰一人取り残さない」地域社会の実現方法を考えます。

2025年2月22日（土）

13:30～15:30

参加
無料

会場

愛知学院大学日進キャンパス けやきテラス(3F)
多目的ホール

【お申込みはコチラ】

◆基調講演

講師：一般財団法人日本国際協力センター
中部支所長 吉村 純 氏



中部支所長、国家資格キャリアコンサルタント、メンタルヘルス・マネジメント(II種)、多文化共生マネージャー(18期)。多文化共生課長、九州支所長、国際研修部次長を経て現在に至る。JICAよりブラジルに派遣され、異なる言語・文化・習慣の中で生活した経験を生かし、多文化事業に従事している。

◆パネルディスカッション

外国人が働きがい、生きがいを感じるために
～「ことば」はどんな役割を果たすか～



モデレーター：一般社団法人HORIZOPIC代表理事
和田 貴子 氏

日本語教師養成、現職日本語教師研修等、日本語教育人材の育成に携わる。行政主体の日本語教育事業において、事業統括、コーディネーターを務める他、大学で留学生の日本語教育なども行う。
文部科学省日本語学習教材「つながるひろがる にほんごでのくらし」作成チーム 他

お問合せ

中部圏SDGs広域プラットフォーム事務局
✉ info@chubu-sdgs-platform.jp



Central Japan SDGs Platform
中部圏 SDGs 広域プラットフォーム

150th
ANNIVERSARY

2026年、愛知学院は創立150年を迎えます。

パネリスト



梅村 和弘 氏 (株)ミフネ 代表取締役社長

1968年9月2日生 56歳、1991年 USF (University of South Florida) 卒業、1993年 広告代理店 入社 TV、ラジオCM及び雑誌の企画営業、1997年 株式会社 ミフネ入社、2010年 専務取締役 就任、2013年 代表取締役社長 就任、現在に至る



吉村 純 氏 一般財団法人日本国際協力センター 中部支所長

中部支所長、国家資格キャリアコンサルタント、メンタルヘルス・マネジメント(II種)、多文化共生マネージャー(18期)。多文化共生課長、九州支所長、国際研修部次長を経て現在に至る。JICAよりブラジルに派遣され、異なる言語・文化・習慣の中で生活した経験を生かし、多文化事業に従事している。



林 大貴 氏 愛知県社会活動推進課多文化共生推進室 主査

岡崎市出身。民間企業勤務を経て、平成27年度、愛知県庁入庁。
令和5年度まで防災部局にて災害対応、防災訓練等を担当。
令和6年度から現所属にて災害時の外国人支援等を担当。



安川 綾子 氏 豊田市国際まちづくり推進課 副課長

豊田市保見団地生まれ。西保見小、保見中出身。平成15年度、豊田市役所に入庁。NPOとの共働推進、育休、産業振興部門を経て、令和6年度から在籍。



石橋 健一 氏 愛知学院大学 総合政策学部 教授

意識と行動の関連性に注目し、消費者行動、避難行動、環境配慮行動、省エネ行動などを対象にした研究を行っている。ゼミでは、中部圏の自治体における多文化共生施策の実態調査と評価をテーマに、学生とともに研究を行っている。

会場アクセス



愛知学院大学日進キャンパス
日進市岩崎町阿良池12

※藤が丘駅からのバスには本数に限りがあります。

事前にご確認ください。

※お車でのお越しの方は、駐車場表示/来客・教職員駐車場
をご利用ください。

※駐車場には正門からご入場ください